

KICB 2746

み な と あ い ま ち  
水都にいがた 愛の街

作詩・鈴木幸雄  
作曲・あべとみお  
編曲・山田恵範

(歌)南 ゆきお

一、越後にいがた 古町に

輝き点る 宵街灯り

現代も変わらぬ 老舗の姿

小太鼓三味の音 心地よく

おけさ甚句に 相川音頭

揺れて踊るは 西堀柳

二、歴史語るは この小路

白壁格子 鍋茶屋通り

ながれ聞こえる 宴の華は

こぶし自慢の 佐渡おけさ

愛しにいがた お故郷の訛り

揺れて踊るは 新堀柳

ハア〜 佐渡島の 灯台

灯の点く 頃はヨク

三、水都にいがた 信濃川開き

お前と踊る 民謡流し

咲いた大輪 花火のように

今日は倅が 山車担ぐ

未来の県都を 背負えと願う

美人地酒が あなたを招く